

第1回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	辻本 利勝

開催日時	令和7年6月25日(火)16:00~
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2階 応接室
出席者(委員)	福島秀晃会長、鍋谷賀都緒副会長、木村幹彦委員、岸野圭吾委員、金庫利行委員、笠井やよい委員
出席者(学校)	辻本利勝校長、河村未来教頭、小田智子事務長、島田浩史教諭、中濱秀徳教諭、中野瑛教諭、江原祥太教諭、荒木ちひろ教諭、大原瑞輝教諭
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・市岡高校卒業生の進路状況と入試結果 ・令和7年度 学校経営計画及び学校評価 ・令和8年度 使用教科用図書選定理由書
議題等	<p>(1) 学校長あいさつ</p> <p>(2) 確認・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 令和7年度学校経営方針、取組みの状況と令和6年度卒業生の進路状況等について <ul style="list-style-type: none"> (i) 令和6年度卒業生(77期生)進路状況について報告 (ii) 令和7年度「学校経営計画および学校評価」について ② 「令和8年度使用教科書選定」について ③ 令和7年度授業アンケート実施について <p>(3) 協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和10年度以降の公立高等学校入学者選抜に係る学校特色枠について
協議内容・承認事項等(意見の概要)	<p>(2)確認・報告事項</p> <p>①令和7年度学校経営方針、取組みの状況と令和6年度卒業生の進路状況等について</p> <p>(i) 令和6年度卒業生(77期生)進路状況について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪公立大学、合格困難レベルの大学になってきている ・近畿大学、合格者減少傾向 ・摂南大、合格者増加傾向 ・国公立大合格者、20人~30人めざしたい ・共通テスト受験を100名ほどに増やしたい ・生徒たちが進路指導に対しての満足度はどうだったかということを柱にしていきたい ・国立大の後期試験まで粘った人が合格しているので、「最後まで諦めない粘る指導」の方針は変わらず <p>→ 最近の傾向 最後まで粘らず、私大の関関同立等に行ってしまう</p>

(ii) 令和7年度「学校経営計画および学校評価」について

- ・今年度、総合的な探求の時間充実(昨年度当初から委員会を立ち上げた。)
今年度から本格的に始動。調べ学習からの脱却がまだできていないがすべての教員が取り組んでいる
- ・働き方改革・組織力の向上
時間外勤務減の計画
- ・学校の特色として勉強だけでなく部活・学校行事を売りにしていきたい。
部活動の活性化と教員の時間外勤務の課題
土日の出勤等割り振りをして対応

③ 「令和8年度使用教科書選定」について

- ・7月4日を期限に、令和8年度の授業内で使用する教材を選定する。

④ 令和7年度授業アンケート実施について

- ・アンケートは、GoogleFormにて実施。サーバー容量の関係で、学年ごとに1日ずつずらして実施する予定。

(3)協議

[令和10年度以降の公立高等学校入学者選抜に係る学校特色枠について]

(校長) 中学1年生から入学試験制度が見直される

- ・高校の特色魅力にかなう
- ・高校生活の充実をめざしていく選抜日程(前倒し3月半ばから2月下旬特別選抜と一緒に)
- ・受験機会を構築(第二希望をとる)
- ・特色を出した選抜調査書と学力検査
- ・2日目の特色枠は学校の裁量に任せられる
- ・市岡高校としてはどうしていくのかというご意見を伺いたい。

(意見)

- ・中学校としては日程前倒しは厳しい…
- ・学校ごとに方法が違うのは指導しにくい…揃えてほしい
- ・理想はプレゼンもしくは面接
- ・入試でやるからには公平性があるもの
- ・保護者の立場としては第一に子どもが大変だなと感じた